

保護者の皆様

立川市立第九小学校

校長 押本 明文

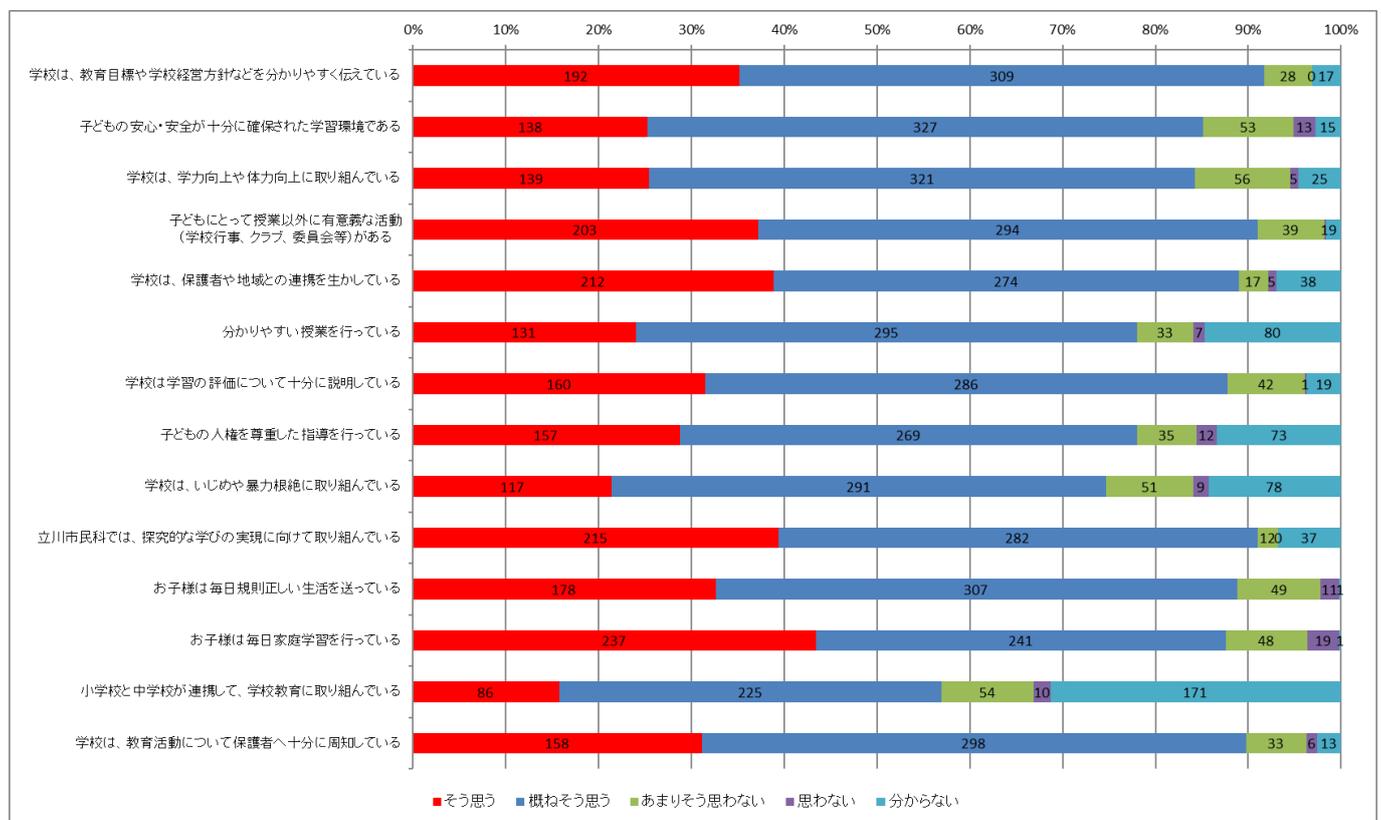
### 第九小学校の教育に関するアンケート調査(保護者)及び児童アンケート調査結果の報告について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、保護者の皆様には、令和7年12月に実施させていただいた第九小学校の教育に関するアンケート調査にご協力いただきありがとうございました。同調査結果と令和7年12月に実施しました児童アンケート調査の結果を報告させていただきます。

なお、本年度より立川市の調査項目の見直しが行われたため、昨年度との比較ができない項目もあります。ご了承ください。

#### Ⅰ 第九小学校の教育に関するアンケート調査(保護者)結果(回答数546/実施時在籍数595)



本年度も90%を超える保護者の皆様からのご回答をいただきありがとうございました。保護者の皆様にはまずもって感謝申し上げます。

多くの項目で、80%~90%の肯定的評価(「**そう思う**」・「**概ねそう思う**」)をいただくとともに、多くの項目において、昨年度よりも、肯定的評価の割合が増えました。

特に、「教育目標や学校経営方針などを分かりやすく伝えている」については、91.8%と高い評価(※昨年度87.9%)をいただきました。教育目標や学校経営方針を伝えること、子どもたちの安全・安心を確保することは学校の責務です。引き続き、様々な取組を進めてまいります。

また、「学校行事は充実している」は、91.0%という高い評価(※昨年度89.6%)、「学校は、保護者や地域との連携を生かしている」は89.0%の評価(※昨年度81.9%)をいただきました。「立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて取り組んでいる」でも、92.0%という高い評価(※昨年度87.0%)をいただきました。学校行事、保護者・地域との連携、立川市民科は、コミュニティースクールとしての本校の特色でもあります。より一層の充実に努めます。

「学力向上や体力向上に組織的に取り組んでいる」は84.3%の評価(※昨年度80.3%)をいただきました。引き続き、学力向上及び体力向上に力を入れていきます。

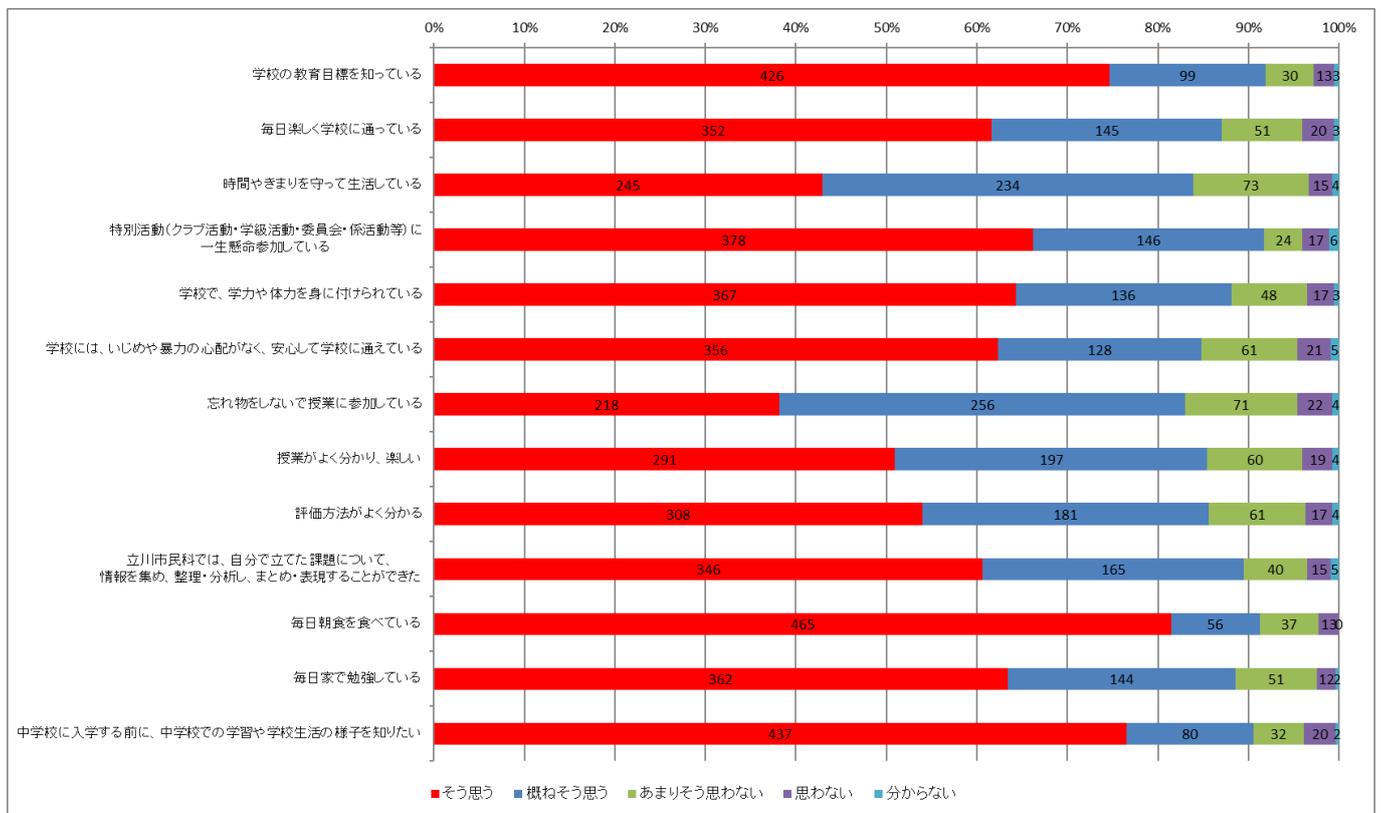
「分かりやすい授業を行っている」78.0%の評価（※昨年度79.3）、「学校は学習の評価について十分に説明している」81.7%の評価（※新規）の評価をいただきました。今後も工夫を重ねながら継続してさらなる授業改善とともによりよい評価の在り方についても取り組んでいきます。

「子どもの人権を尊重した指導を行っている」78.1%の評価（※昨年度76.0%）、「学校は、いじめや暴力根絶に取り組んでいる」74.8%（※昨年度68.5%）という肯定的評価でした。昨年度よりも肯定的割合が増えてましたが、引き続き、いじめ解消・暴力根絶旬間等の組織的な取組を推進していきます。特に、人権教育については、令和8・9年度東京都教育委員会人権教育推進校として、人権教育プログラム（学校教育編）を活用した取組を推進し、児童の人権意識や人権感覚を育てていきます。

家庭生活に関する項目に関しては、「お子様は毎日規則正しい生活を送っている」88.8%（※昨年度86.9%）、「お子様は毎日宿題や家庭学習を行っている」87.5%（※昨年度88.5%）という肯定的評価でした。本校の安定した家庭教育力に改めて感謝申し上げます。

一方、「小学校と中学校が連携して、学校教育に取り組んでいる」に関しては、肯定的評価が57.0%（※昨年度51.9%）でした。少しずつ肯定的評価が増えていますが、引き続き改善に努めていきます。

## 2 児童アンケート調査の結果（回答数571／実施時在籍数595）※クラブ活動の項目は4年生以上が回答



全項目に関して、本年度は、おおむね85%～90%程度の高い肯定的評価（）を得ました。

「教育目標を知っている」に関しては、91.9%の肯定的評価を得ました。教育目標に関する講話や学級指導において、教育目標の内容を別の表現（「第九小学校のあいうえお」（**あ**挨拶 **い**一生懸命 **う**運動 **え**笑顔 **お**思いやり））に言い換え、子どもたちに分かりやすく教育目標の内容を伝える工夫をしています。講話で繰り返し話をしている「一生懸命」に関しては、「特別活動に一生懸命参加している」91.8%の肯定的評価につながり、数値に表れたと考えています。引き続き、工夫した指導を継続していきます。

「毎日楽しく学校に通っている」に関しては、87.0%の肯定的評価（※昨年度86.3%）でした。これは、本校の目指す学校像である「夢と笑顔と希望があふれる学校～子どもたちの可能性を広げる学校～」にも関連するところです。さらに高い肯定的評価を得られるよう指導にあたります。

「学校で、学力や体力を身に付けられている」については、本年度も88.1%（※昨年度90.5%）という90%に近い高い肯定的評価を得ました。「授業がよく分かり楽しい」については85.5%の肯定的評価（※昨年度「授業がよく分かる」88.1%、「授業が楽しい」83.6%）を得ました。子どもたちに力を付けるとともに、一人でも多くの子どもたちが、授業に楽しさを感じられるよう、引き続き授業改善に努めていきます。

「立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた」

については、89.5%の肯定的評価（※昨年度87.7%）を得ました。本年度も、本校では、立川市民科の再編と活動の充実に取り組みました。その成果の表れとも考えられます。引き続き活動を充実させていきます。

「評価方法がよく分かる」は85.6%の肯定的評価（※昨年度81.0%）を得ました。引き続き、子どもたちに分かりやすい評価を心掛けていきます。

「毎日朝食を食べている」の項目につきましては、90.2%の肯定的評価（※昨年度95.8%）でした。本年度も90%を超える高い肯定的評価ですが、数値が下がっているところが気になりますが、一般的に言われているように、「早寝・早起き・朝ごはん」は生活の基本です。加えて、「毎日家で勉強している」は88.6%の肯定的評価（※昨年度も88.6%）でした。保護者アンケートの結果と同様、本校の家庭の教育力の高さに感謝申し上げます。

「中学校に入学する前に、中学校での学習や学校生活の様子を知りたい」に関しては90.5%（※昨年度85.8%）と、興味をもっている子どもたちが増えました。6年生に関しては五中見学や中学校授業体験等、連携の機会を多く設定しています。中学校への期待を膨らませるよう、小中連携活動のより一層の改善・充実に努めていきます。